

志 賀 原 子 力 発 電 所 1 号 機
第 5 回 定 期 検 査 実 施 結 果

平成 1 1 年 9 月

北陸電力株式会社

第5回定期検査の実施結果について

1. 実施時期

平成11年4月29日	～	平成11年8月20日
発電停止		平成11年4月29日
発電開始		平成11年7月27日
総合負荷性能検査		平成11年8月20日

2. 定期検査

定期検査を実施した主な設備とその内容は以下のとおり。

設 備	内 容	結 果
(1) 原子炉本体	原子炉圧力容器、炉内構造物、燃料の点検を実施した。	良
(2) 原子炉冷却系統設備	主蒸気系、給水系などの配管類、熱交換器、ポンプ、弁類の点検を実施した。	良
(3) 計測制御系統設備	冷却材圧力、流量計測装置などの計測制御系統設備の点検、校正を実施した。	良
(4) 燃料設備	燃料取扱装置の点検を実施した。	良
(5) 放射線管理設備	モニタリング設備などの放射線管理計測装置の点検、校正を実施した。	良
(6) 廃棄設備	廃棄物処理設備、貯蔵設備の点検を実施した。	良
(7) 原子炉格納設備	原子炉建屋、原子炉格納容器の気密試験を実施した。	良
(8) 非常用予備発電設備	非常用ディーゼル発電設備等の点検を実施した。	良
(9) 蒸気タービン	タービン本体の開放点検、主要弁類の分解点検、補機類の点検を実施した。	良
(10) 電気設備	発電機、変圧器等の点検を実施した。	良

非常用ディーゼル発電設備B号機クランク軸にひびが認められたが、健全性を確認した新品と交換し、国による検査により最終的に機能・性能を確認した。

3. 主な工事等

件名	内容
出力領域計測装置 検出器取替	計測制御系統設備の核計測装置のうち出力領域計測装置の検出器集合体（全数20体、検出器個数80個）6体を取替え、性能維持を図った。
制御棒駆動機構取替	制御棒駆動機構89体のうち分解点検を行う13体について、同一設計の予備品と取替え、点検作業の効率化を図った。
燃料の一部取替	原子炉内の全燃料（368体）のうち92体を新燃料に取替えた。
原子炉冷却材再循環 ポンプ部品の改良	再循環ポンプ（B）の分解点検にあわせて、ポンプの一部の部品（ケーシングカバー等）を最新技術を取り入れた改良品に取替えた。
アクシデント・ マネジメント対策	原子炉停止機能、原子炉注水機能、格納容器注水機能を強化した。

4. 定期検査期間中の線量当量等

- (1)放射線業務従事者数 1, 998人
 (2)総線量当量 1.75人・Sv
 (3)個人の線量当量(平均) 0.9mSv

注) 線量当量の検出下限値は、0.01mSv（警報付ポケット線量当量計による）

以上

志賀原子力発電所 1号機 第5回定期検査工程(実績)

